



避難のポイント



避難する前に！

避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難所を確認しましょう。

また、親戚・知人などに避難をする連絡をしておきましょう。



避難コースは知っている道を

低地・がけ下・川沿いなどは、できるだけ避けて避難しましょう。

足元に注意

水面の下には、マンホール、側溝などの危険が潜んでいます。長い棒を杖に、安全を確かめながら歩きましょう。また、夕方以降は懐中電灯をお忘れなく。



できるだけ軽装で

荷物は、できるだけ整理し、背負いましょう。



歩ける深さ

水の流れる速さにもよりますが、歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cmです。

水深が腰まであるようなら無理は禁物。高所で救援を待ちましょう。



はき物に注意しましょう。

はだし・長靴は禁物。ひもでしめられる運動靴にしましょう。

子供やお年寄りを安全に

はぐれないように、注意して避難しましょう。また、お年寄りや病人は背負い、幼児は浮袋を利用しましょう。

特に子どもからは目を離さないように。